



JPML Hybrid Mobile Platform

モバイルOSの全方位対応型ソリューション

contact@jpml.org

JPML Hybrid Mobile Platformとは

JHMPは、各種モバイルOSをサポートするモバイルアプリの開発、運用プラットフォームです。



JHMPの目標 – 問題解決

JHMPは、次の課題を解決するためのソリューションです。

- 企業型のモバイル運用プラットフォームがない
- ネイティブアプリの申請、反映に時間がかかること
- 百花繚乱のモバイルOSの対応にはコストが膨らむ
- 開発が重複になり、開発資源の無駄遣い
- PhoneGapのようなプラグインアーキテクチャには限界がある
- ネイティブアプリ：煩わしいインストールとアップデート
- HTML5：ネイティブアクセスに制限があり、HTML5の限界が見える
- アプリ・ストアの申請却下がある

JHMPのコンセプト

クラー・コーディング技法によるモバイルOSの全方位対応

- 複数のモバイルOSにワンソース・マルチユース
- 開発難易度を減らし、コーディング無し、利用できる
- iOSでもモバイルアプリの無料配布を実現できる
- ソフトウェア工業化技術によるサービスの集結効率化
- 目的別のモバイル・ストアの構築が可能
- インストール無しのアプリを製作できる
- アプリ・ストアの申請が不要なし
- 煩わしいアプリのアップデートをなくす

JPML言語 <http://www.jpml.org/>

A component-oriented markup language

```
<ux:component gid="button_set" utype="component:SW0060" isvar="Z!true">
  <beans gid="text" value="!設定"/>
  <beans gid="preferredSize" value="dimension!70,25"/>
  <action gid="clickAction" type="click">
    <event type="DB" subject="DB5010_CN_001" instance="nin">
      <var gid="ui_connection" value="component:DB0301"/>
    </event>
  </action>
</ux:component>
```

• Simple Syntax

• Structured Data Format

• Event-Driven Architecture

• Presentation of Context

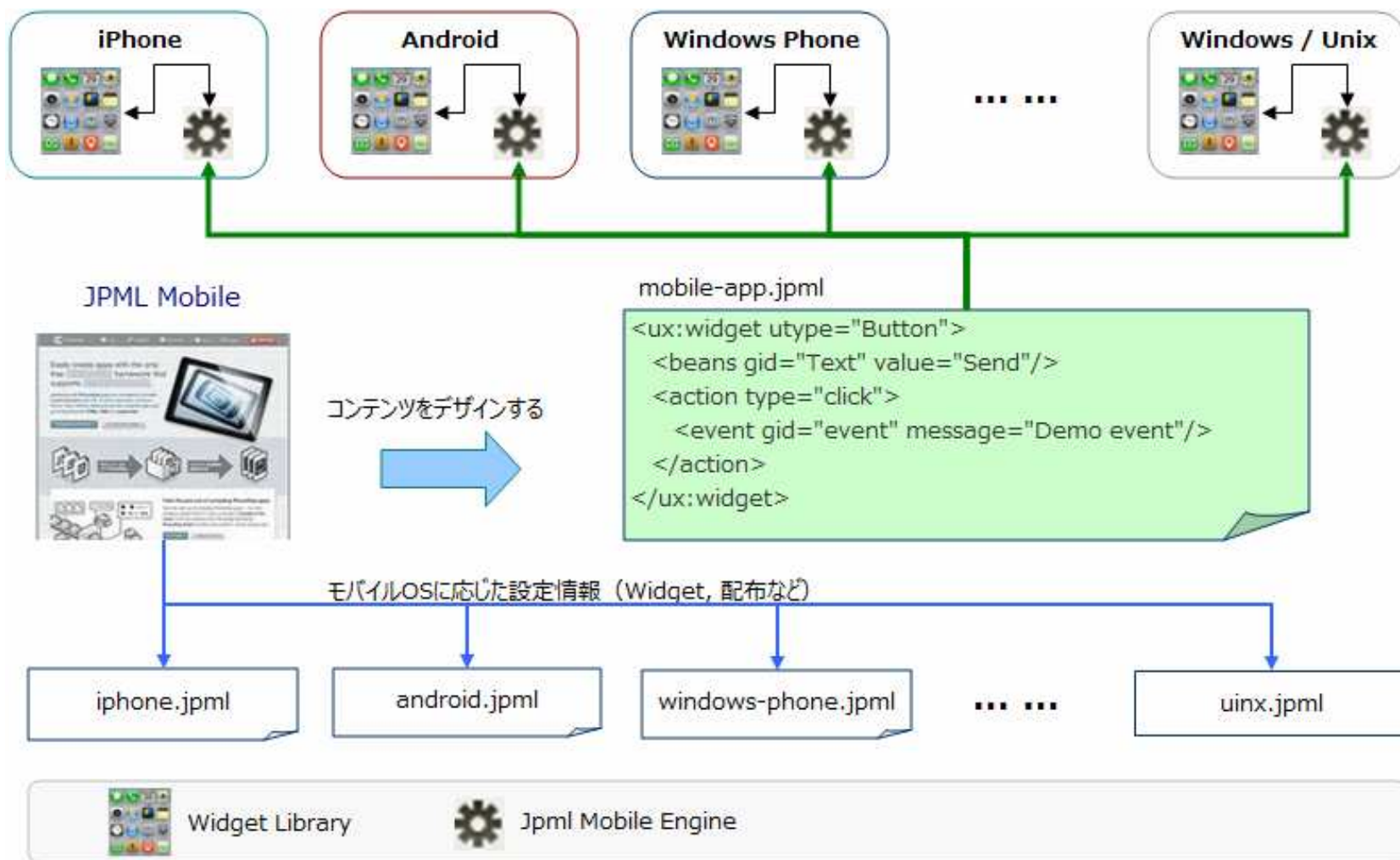
シンプルな言語

構造化データ形式

イベント駆動方式

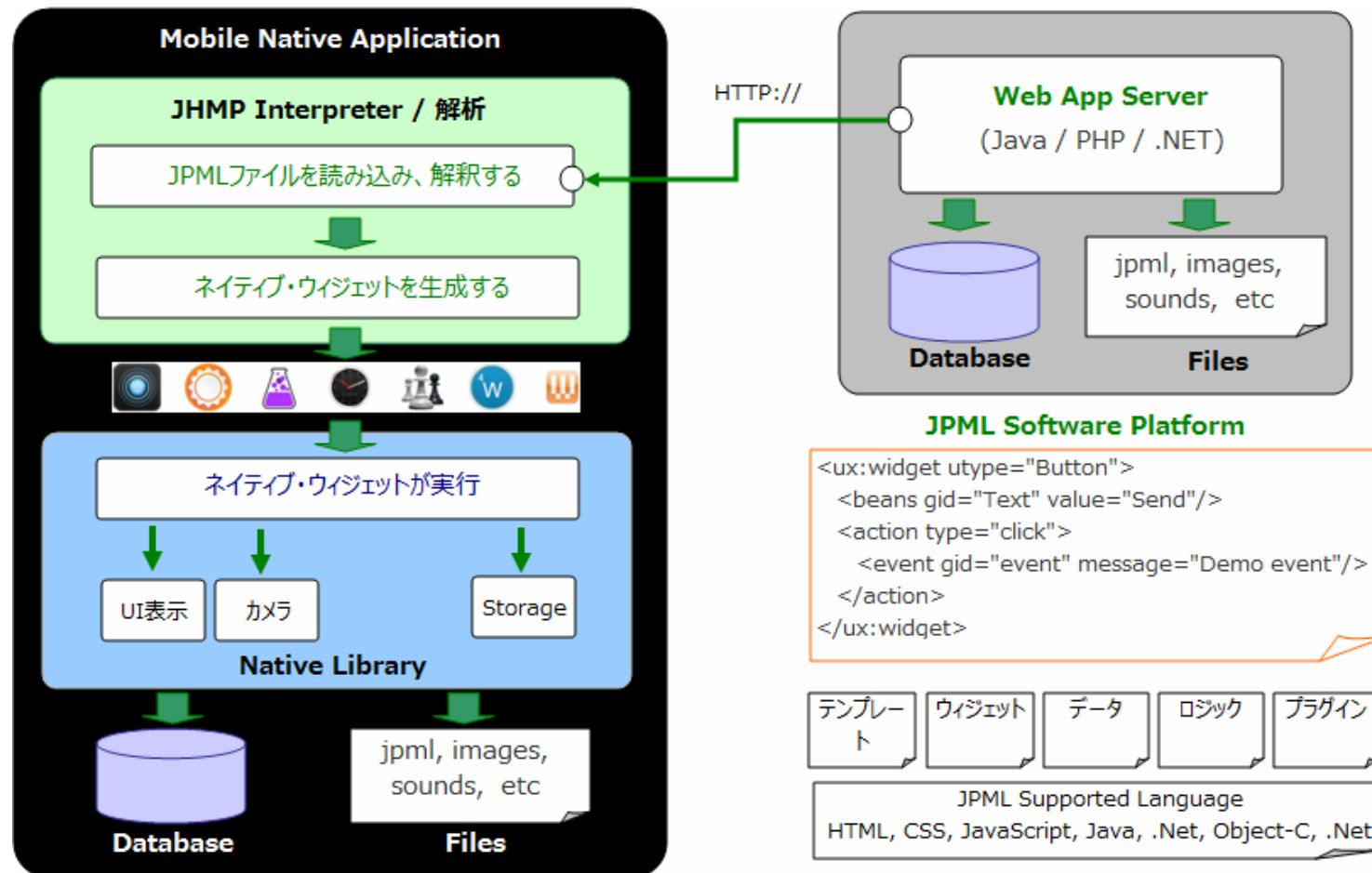
高度なプレゼン手法

JHMPの技術基盤



JHMP・エンジン

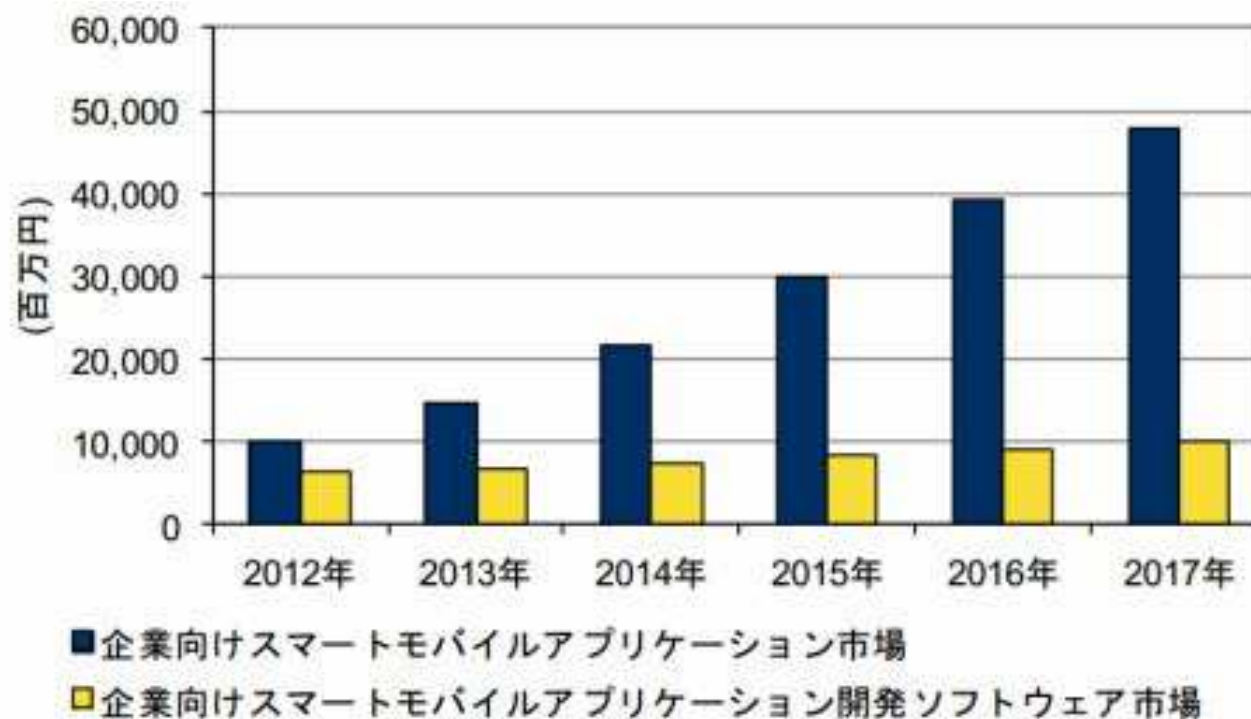
ネイティブ・ウィジェットを組立て、OSネイティブ機能を活用する



モバイル市場環境

企業向けモバイルアプリ市場は年率約40%で拡大の見込み

■ 生産性の高い開発ツールがまだすくない



競合優位性

他のツールよりロー・コストでOSの差異を吸収できる

- Clue-Codingの部品組立て技法による効率化
- ネイティブ環境を最大限に活用できる
- サービスの集結による独自マーケットを構成できる

代表ツール	VS, GWD	Caede	PhoneGap	JHMP	Xcode	Eclipse
開発手法		CurlをHTML5に変換して利用	ネイティブをプラグインとして利用	クルー・コーディング手法でネイティブWidgetを組立て、利用		
開発言語	HTML5+CSS+JS	Curl	HTML5+CSS+JS	JPML	Objective-C	Java
実行環境		HTML5ブラウザ		不問	iOS	Android
アプリ種類		Webアプリ		Webアプリ、ネイティブ・アプリ	ネイティブ・アプリ	
マーケットプレイス	代表的なものがない			実行環境に最適な処理手法を選択することが可能	App Store, Google Play	
インストール	不要				必要	
アップデート	不要				必要	
起動	やや遅い				やや早い	
インターフェイス	制限有				リッチUI	
操作性	ブラウザの機能のみ				高い	
スマートフォンとの連携	一部可				可	
オフライン	不可				可	

JHMP マイルストーン

主要モバイルOSの対応は2015年前半まで

